

猪高トピックス

〈発行〉猪苗代高校 2025年6月発行

〒969-3111

福島県耶麻郡猪苗代町字窪南3664番地

TEL:0242(62)3125

HP: <https://inawashiro-h.fcs.ed.jp>



株式会社シグマ会津工場
鈴木 彩
(令和5年度卒業生)

高校生活3年間は一瞬で過ぎていきます。勉強や進路活動はもちろんですが、行事にも全力で取り組んで楽しく充実した高校生活を送ってください。

私は猪苗代高校を卒業後、株式会社シグマ会津工場で精密機器を製造するために働いています。高校生活ではクラスメイトが17人ととても少なかったですが、楽しい思い出をたくさん作ることができました。3年に一度の若鷹祭ではクラス企画や地域探究の成果発表、町の商工会青年部の方々の出店などでたくさんの方々に来場していただきました。全校生徒が少ないから出来ることも少ないと思う方もいると思いますが、少ない分出来ることも多くあります。また、猪苗代高校では、地域の方々との関わりが多くあります。地域の方々の温かさを実際に肌で感じる事ができるのも良いところだと思います。

卒業生からのメッセージ③



奥羽大学 薬学部薬学科
浅野 隼矢
(令和5年度卒業生)

猪苗代高校は少人数ではありますが、このことを生かして自分のやりたいことができる、先生方の手厚いサポートや地域探究などを通して地域の方々とつながりができるなどといった利点があります。この利点を最大限利用し充実した高校生活を送ってください。

私は、猪苗代高校を卒業し、郡山市にある奥羽大学で薬剤師になるために勉強しています。高校生活を振り返ると、充実した3年間だったと思います。新型コロナウイルスに翻弄された高校生活でしたがだんだん規制も解除され始めた頃合いで、多少の制限もありましたが、地域探究などの活動も楽しく、充実した活動ができていたと思います。少人数ということもあり先生方からのサポートが手厚く、大学受験の際にも先生方のご指導・ご協力のおかげで入学することができました。

卒業生からのメッセージ①



淑徳大学
教育学部幼児教育コース
加藤 優
(令和6年度卒業生)

決して楽しいことだけではありませんが、苦戦したら寄り添ってくれる大人がたくさんいます。自分から発言し、行動して進んでほしいと思います。応援しています！

私は猪苗代高校を卒業後、淑徳大学教育学部こども教育学科に進学しました。時々高校生活を思い出して戻りたいなと思うことがあります。高校生活3年間では楽しいことがたくさんありました。3年に1度の行事や猪高でしかできない行事がたくさんあります。また学校だけでなく地域の人達との交流がとても多いです。後輩の皆さんには、何事にも挑戦してほしいと思います。私は1年生の頃、自信がもてず失敗が怖くて逃げていました。しかし、クラスメイトや先生方に支えてもらい挑戦の楽しさややりがいの気持ちを持てました。

卒業生からのメッセージ④



日本大学 工学部情報工学科
佐藤 宏季
(令和6年度卒業生)

あっという間だったなと感じてしまうほど短い3年間にありますが、全力で楽しんで、心に残る高校生活を送ってください。

私は猪苗代高校を卒業後、日本大学工学部情報工学科へ進学し、ITエンジニアを目指し、日々努力しています。猪苗代高校は生徒数が少ない分、生徒一人一人と先生との距離が近いので、繋がりが深く、安心感のある穏やかな高校生活を過ごすことができました。また、進路活動では先生からのきめ細やかなサポートに助けられました。猪苗代高校の特徴の一つである、地域探究学習では地域の方々と交流を通して、コミュニケーション能力や問題解決能力を身に付けることができました。3年間を通して、球技大会や若鷹祭、修学旅行など充実した行事が用意されています。

卒業生からのメッセージ②



海外の高校生との交流も盛んです！

2023年8月30日(水)

「ガーナよさこい支援会」の協力による国際交流プログラムの一環で、現地の中・高生19名が来校し、授業への参加や日本文化の体験を通して全校生徒と交流を深めました。
※来年度(2026年度)はガーナから中・高生が来る予定です。